

クレジット:

UTokyo Online Education 学術俯瞰講義 2017 中村雄祐

ライセンス:

利用者は、本講義資料を、教育的な目的に限ってページ単位で利用することができます。特に記載のない限り、本講義資料はページ単位でクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 ライセンスの下に提供されています。

<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>

本講義資料内には、東京大学が第三者より許諾を得て利用している画像等や、各種ライセンスによって提供されている画像等が含まれています。個々の画像等を本講義資料から切り離して利用することはできません。個々の画像等の利用については、それぞれの権利者の定めるところに従ってください。

文化資源の読み書き

学術俯瞰講義 2017A1A2

「文化資源、文化遺産、世界遺産」

10月23日

中村雄祐

大学院人文社会系研究科

人が文化資源に気づくきっかけは様々である。
見たり聴いたりだけでなく、触ったり匂いをか
いんだり味わったり、あるいはなんとなくという
こともあるだろう。

そんな中、自分が出会った文化資源について深
く考え他の人に伝える方法として、読み書きは、
決して万能ではないが重要な方法である。

この講義では、二回に分けて、文化資源の読み
書き、そして、情報技術の変化が及ぼす影響に
ついて考える。

主な調査研究活動 (1)

- マリ（西アフリカ）における口頭歴史伝承の歴史
的変遷（1986～1995: 大学院時代）
- ボリビア（南アメリカ）の先住民女性向け職業訓
練工房で読み書きと生計維持・向上に関する支
援・共同調査（1999～2002）
- 19世紀ボリビア高地における地籍図の導入と地域
社会の変動に関する研究（2001～2004）
- JICA和平協定後のグアテマラ（中央アメリカ）地
方ガバナンス強化プロジェクト支援・共同調査
（2004～2009）
- 江戸時代の国絵図学際調査（2005～2012）

主な調査研究活動 (2)

- 植民地期以降のペルー・ボリビアにおける公文書と先住民社会の動態に関する研究(2009 ~)
- 人文学・社会科学におけるコンピュータの活用 @Digital Humanities (2010 ~)
- JICA生活改善プロジェクト@ラテンアメリカの情報共有システム構築 (2012 ~)
- 赤門書庫旧蔵海図研究 (2012 ~ 2014)
- 文化資源学を支えるテクノロジー (2013 ~)
- 文化資源学会 神田祭附け祭復元プロジェクト (2013 ~)
- 東京文化資源会議 地図ファブ 神田祭ラボ (2015 ~)

文化資源化
文化資源学
読み書き

文化資源学とは、いわば既存の学問体系の側に立つことよりも、体系化のもとになった資料群の中に分け入ることから始まる。文化を根源に立ち返って見直し、資料群から多様な観点で新たな情報を取り出し、社会に還元することを目指している。・・・

また、「資源」を用いることには、「文化財」から少し距離を置くという意識がある。日本では、**1950**年に文化財保護法が制定されて半世紀を優に超えた。この間に文化財という言葉はすっかり定着したが、それは国や地方自治体による価値評価＝指定制度の定着でもあった。一方で指定制度の弊害も顕在化し、指定されないものの再評価も求められている。**1996**年に登録制度が新たに導入され、**2005**年に文化的景観というカテゴリーが生まれたのはこのためである。近年ではまた、ユネスコの世界遺産に刺激されて文化遺産という言葉もよく使われている。

すでに価値の定まった「文化財」でも「文化遺産」でもなく「文化資源」を用いるのは、現代の社会、現代の文化に目を向けようとする意志の表明でもある。

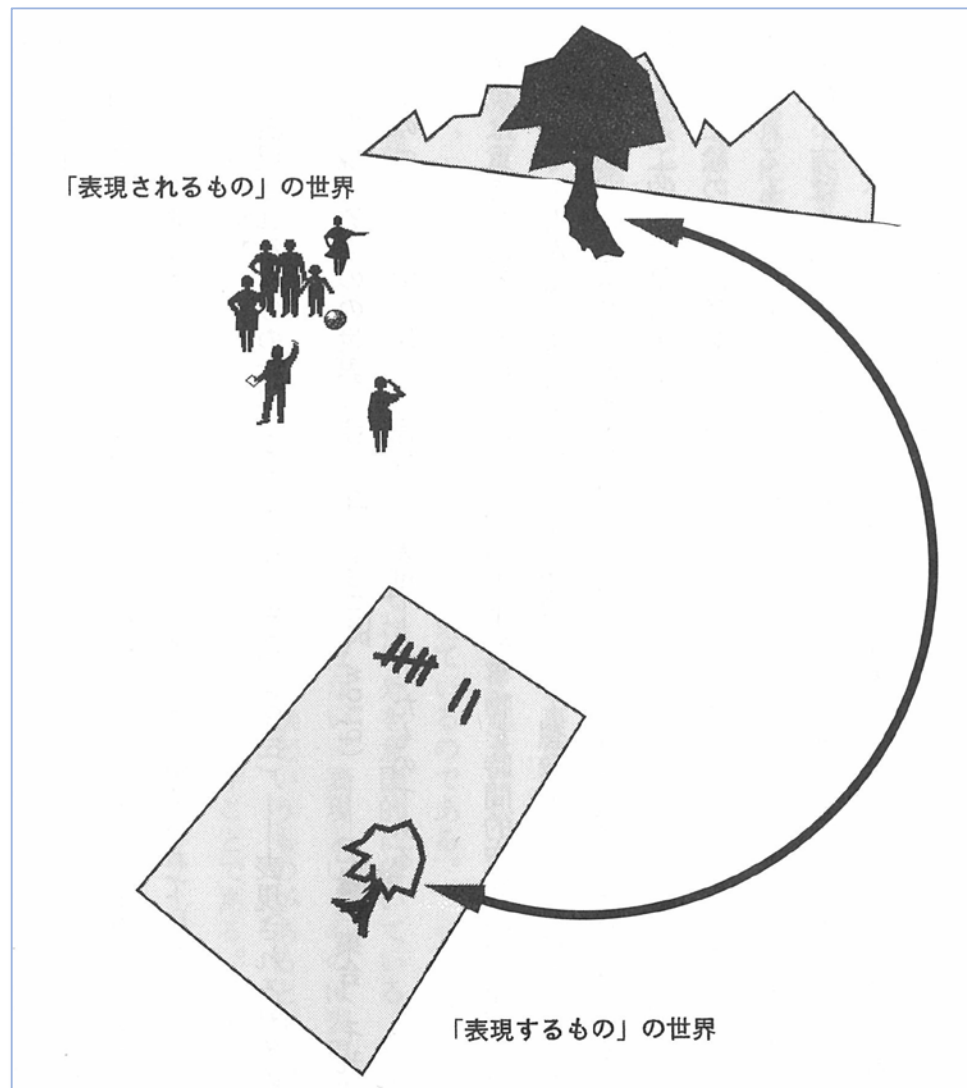
東京大学文学部

『プロスペクタス**2017** 東京大学進学ガイダンス』文化資源学

人の感覚と文化資源

- 視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚・・・
- 文化資源化と読み書きと文化資源学
 - 認識、設計、実装、運営・・・
- 聞く、話す、読む、書く
 - 声、表情、身振り
 - 図、数字、文字
 - 記録－保管－参照－廃棄
 - 文書・読み書きと学術論文
 - 資源化の道具&資源化の対象

認知的人工物 Cognitive Artifact



D.A. ノーマン著；岡本明 [ほか] 訳『人を賢くする道具：ソフト・テクノロジーの心理学』新曜社認知科学選書（新曜社、1996年）[1993]

p. 66 図3-1 「表現されるものの世界と表現するものの世界」

読み書き・文書＝象徴＋道具

文書

視覚的な「記号」、「図」が記された平らな面を持つ人工物

読み書き

ヒトを他の動物から際立たせる二つの能力、すなわち、意味を生み出す能力と道具を作って使う能力、の強力かつ融通無碍な組み合わせ



Photo by Chris. S. Henshilwood ,from Wikimedia Commons
ref. 20171107
https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Blombos_Cave_engrave_ochre_1.jpg
CC BY-SA 3.0

Emergence of Modern Human Behavior

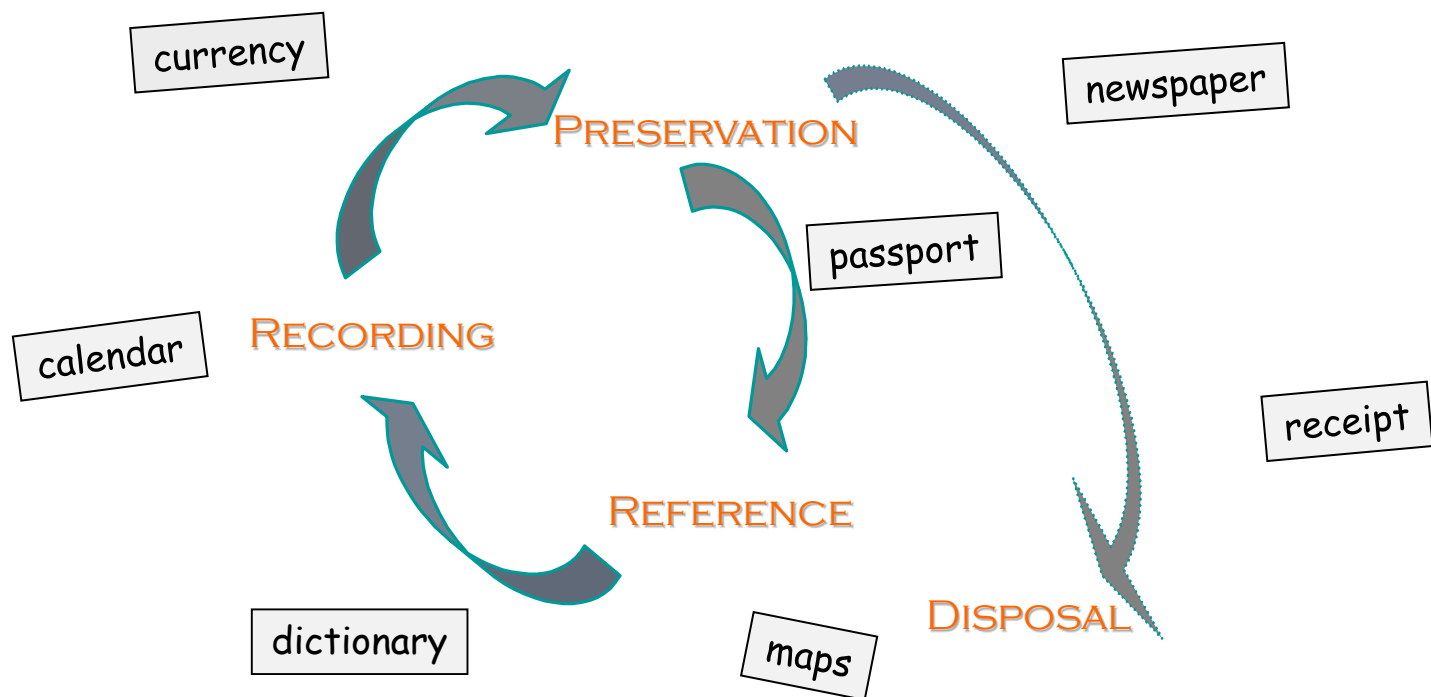
Abstract images similar to the Blombos Cave engravings occur at Upper Paleolithic (40,000~10,000 BP) sites in Eurasia. The Blombos Cave motifs suggest **arbitrary conventions unrelated to reality-based cognition**, as is the case in the Upper Paleolithic, and they may have been constructed with **symbolic intent**, the meaning of which is **now unknown**. These finds demonstrate that ochre use in the MSA (African Middle Stone Age) was not exclusively utilitarian and, arguably, the transmission and sharing of the meaning of the engravings relied on **fully syntactical language**.

Christopher S. Henshilwood, *et al.* 2002 “Emergence of Modern Human Behavior: Middle Stone Age Engravings from South Africa”
Science 15 Feb 2002: Vol. 295, Issue 5558, pp. 1278-1280.

読み書きできる, とは

- 書面の多様な図的表現を読み解く
- 文書を循環させる

多様な文書の表現とライフサイクルを峻別し、状況に応じて「自分が今、何をなすべきか」を判断し、実行できること



図とは何か

Map, mapping

“maps are graphic representations that facilitate a spatial understanding of things, concepts, conditions, processes, or events in the human world.”

「地図とは、人間世界における事物、概念、条件、経過、出来事などの空間的理解を助けるための図的表現である」

Harley, J. B. & David Woodward (eds.) (1987)
The History of Cartography, Volume I: xvi

“mapping” 2. a. Math. A correspondence by which each element of a given set has associated with it one element (occas., one or more elements) of a second set.

Oxford English Dictionary 2000.

- London Tube Diagram
 - <https://tfl.gov.uk/maps/track?intcmp=40400>
- 本郷湯島絵図
 - <http://www.ndl.go.jp/landmarks/edo/hongo-yushima-ezu.html>

声と文字

分かち書きと黙読

北ヨーロッパでは、12世紀が法律、神学、哲学、美術などにおける大いなる変革の時代であったことは広く知られている。しかし読書の歴史にとっての12世紀は、とりわけ分かち書きによるテキスト形式が継続して用いられ、定着を見た時代であった。この書記法はイギリス諸島ではすでに7世紀から存在し、11世紀には島嶼部ばかりでなくフランス、ドイツ、ロレーヌ地方でも一般的に使われるようになったものである。単音節の前置詞も含めた、あらゆる単語と単語の間に目に見える隙間を規則的に設けることによって、まずなによりも、読書の際に音読する必要が減じた。

P. サンガー 2000「中世後期の読書」、
『読むことの歴史—ヨーロッパ読書史』

閲覧室ニ於イテハ一切音読談話喫煙ヲ禁ズ

著作権等の都合により、ここに
挿入されていた画像を削除しま
した。

書籍の表紙画像

永嶺重敏『雑誌と読者の近代』
日本エディタースクール出版部
1997年

戦前の図書館で作成された利用規則をいくつかみていくと、しばしばこのような条項にぶつかる。「喫煙談話」の禁止は現在でもその有効性を失ってはいないが、「音読」の禁止は現在の我々にとっては殆ど意味をなさない規定である。だが、この音読禁止規定はある重要な事実、すなわち、図書館を取り巻く読書状況がこの100年の間に音読から黙読へと大きく変化したことを、最も端的な形で表現している。

永嶺重敏 1997 「読書空間の近代—明治の公共空間と音読規制」、『雑誌と読者の近代』

文字とほかの図の境界線

- 前提：音声言語を聞き話す能力
- 広義の文字の条件：ある一揃いの図が対応する言語の体系的な表音記号として使われること
 - 使い手の視点に立って言い換えると、二人以上の人間が、同じ図の列から、おおよそ似たような句や文を声で再現できること
- 近代的な文字の条件：表意的工夫を駆使して、速読・黙読も可能な形、並べ方になっていること
 - 使い手の視点に立って言い換えると、上の条件に加えて、二人以上の人間が、同じ図の列を音読のみならず黙読もできること

大量の文書を短時間のうちに効率的に処理するためには、2番目の条件も必須となる。そして、形への意識は、おのずと書面全体のレイアウトへの意識ともつながっていくことになる

ようこそ文化資源学専攻へ

文化資源学研究室は、2000年に、東京大学大学院
文化資源学系の中とに誕生しました。正しくは、

もた成「つ観評さ
葉し既と返な再め
言ま、「ち様・を
うめをば立多見現。
い始化とに。発実す
とい文こそ源たをので
使な「根し値会の
がま、ま価社も
ちざずにれないる
たまれりまたよす
しさわか生新りと
たすら掛ら、よう
わ出と手かしたよ
、みにを勢直しし
て生度「姿えか発
めが制ちるゝ活開
じ間のたすとを・
学は人存かとをら究
源に、既「う化れ研
資時はやとそ文そを
化のれ念「直ら、法
文こそ観と見かし方

文化資源学研究室ホームページ

<http://www.l.u-tokyo.ac.jp/CR/>

We coined the term “Cultural Resources Studies” in order to re-explore diverse human cultures back from their original sources through “words,” “sounds,” and “figures,” independent of the prevailing concepts and existent institutions. We aim to reconsider cultures from multiple perspectives to (re)discover new meanings, and to develop new ways to contribute to the realization of a better society.

WE COINED THE TERM “CULTURAL RESOURCES STUDIES” IN ORDER TO RE-EXPLORE DIVERSE HUMAN CULTURES BACK FROM THEIR ORIGINAL SOURCES THROUGH “WORDS,” “SOUNDS,” AND “FIGURES,” INDEPENDENT OF THE PREVAILING CONCEPTS AND EXISTENT INSTITUTIONS. WE AIM TO RECONSIDER CULTURES FROM MULTIPLE PERSPECTIVES TO (RE)DISCOVER NEW MEANINGS, AND TO DEVELOP NEW WAYS TO CONTRIBUTE TO THE REALIZATION OF A BETTER SOCIETY.

WE COINED THE TERM CULTURAL RESOURCES STUDIES IN ORDER TO REEXPLORE DIVERSE HUMAN CULTURES BACK FROM THEIR ORIGINAL SOURCE THROUGH WORDS, SOUNDS AND FIGURES INDEPENDENT OF THE PREVAILING CONCEPTS AND EXISTENT INSTITUTIONS. WE AIM TO RECONSIDER CULTURES FROM MULTIPLE PERSPECTIVES TO REDISCOVER NEW MEANINGS AND TO DEVELOP NEW WAYS TO CONTRIBUTE TO THE REALIZATION OF A BETTER SOCIETY.

We coined the term “Cultural Resources Studies” in order to re-explore diverse human cultures back from their original sources through “words,” “sounds,” and “figures,” independent of the prevailing concepts and existent institutions. We aim to reconsider cultures from multiple perspectives to (re)discover new meanings, and to develop new ways to contribute to the realization of a better society.

ようこそ文化資源学専攻へ

文化資源学研究室は、2000年に、東京大学大学院
文化資源学系の中とに誕生しました。正しくは、

もた成「つ観評さ
葉し既と返な再め
言ま、「ち様・を
うめをば立多見現。
い始化とに。発実す
とい文こそ源たをので
使な「根し値会の
がま、ま価社も
ちざずにれないる
たまれりまたよす
しさわか生新りと
たすら掛ら、よう
わ出と手かしたよ
、みにを勢直しし
て生度「姿えか発
めが制ちるゝ活開
じ間のたすとを・
学は人存かとをら究
源に、既「う化れ研
資時はやとそ文そを
化のれ念「直ら、法
文こそ観と見かし方

文化資源学研究室ホームページ

<http://www.l.u-tokyo.ac.jp/CR/>

子曰く、書は言を
尽くさず、言は意
を尽くさず。然ら
ば則ち聖人の意、
其れ見るべからざ
るや、と。

『易経』

数と字と図

ホモサピエンスの数覚 Number Sense

音声言語や道具の助けを借りなければ、人間の数覚も他の動物（ネズミ、チンパンジー等）とあまり変わらない

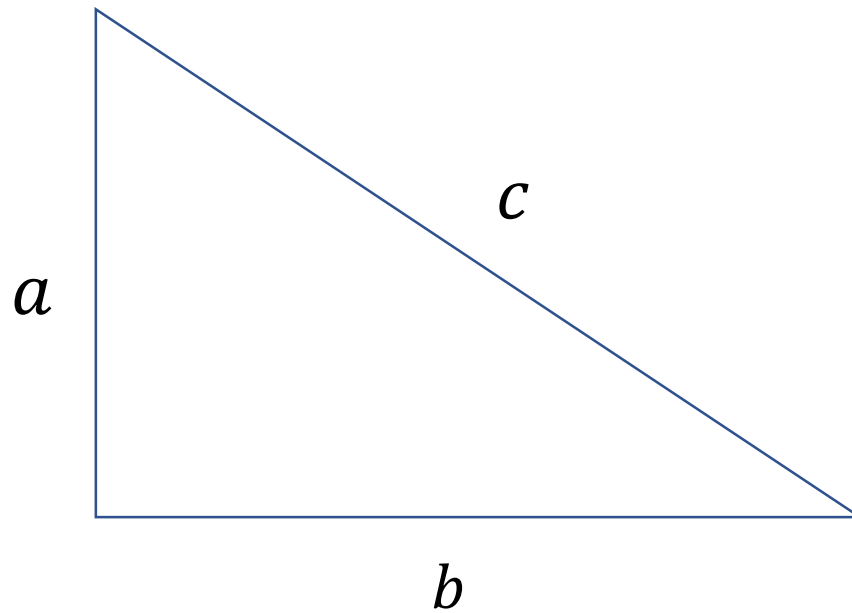
- 離散的 discrete というより 連続的 continuous
 - 3 ぐらいまでは区別できるが、大きな量になるほど区別が曖昧
- 距離効果 distance effect
 - 比較する数の間隔が大きいほど比較が容易になる
e.g. [2 ? 6] [5 ? 6]
- 規模効果 magnitude effect
 - 比較する数が大きいほど、比較が困難になる
e.g. [5 ? 6] [12 ? 13]

ドゥアンヌ (2010) 『数覚とは何か?: 心が数を創り、操る仕組み』

代数学

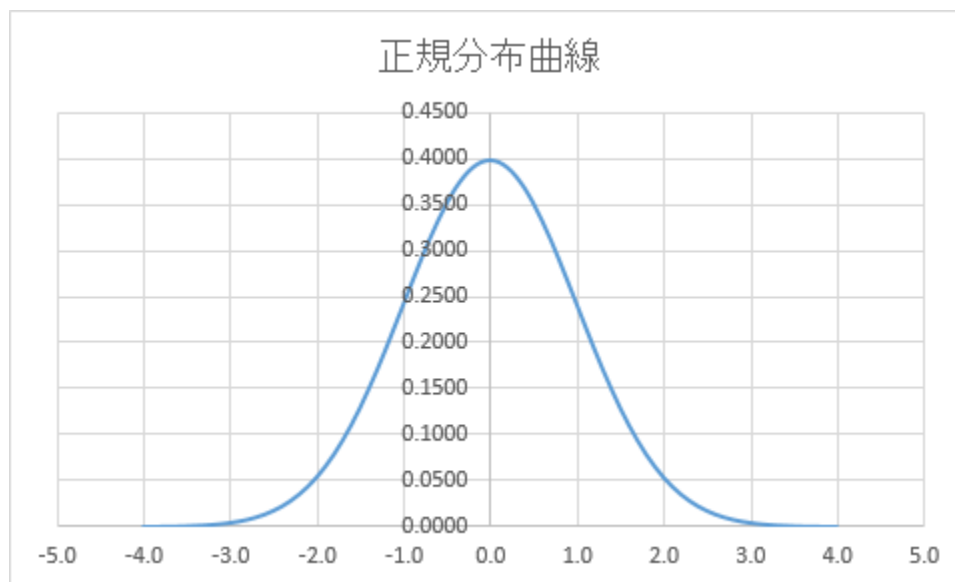
16世紀のヨーロッパ以来、数字の代わりに文字を使って方程式の解法などの研究として発展

ピタゴラスの定理



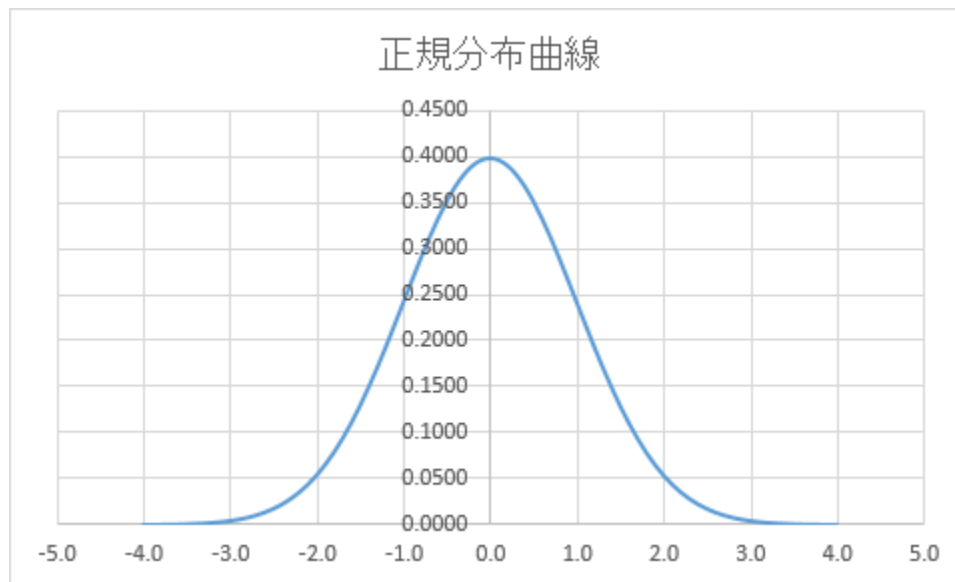
$$a^2 + b^2 = c^2$$

正規分布の確率密度関数



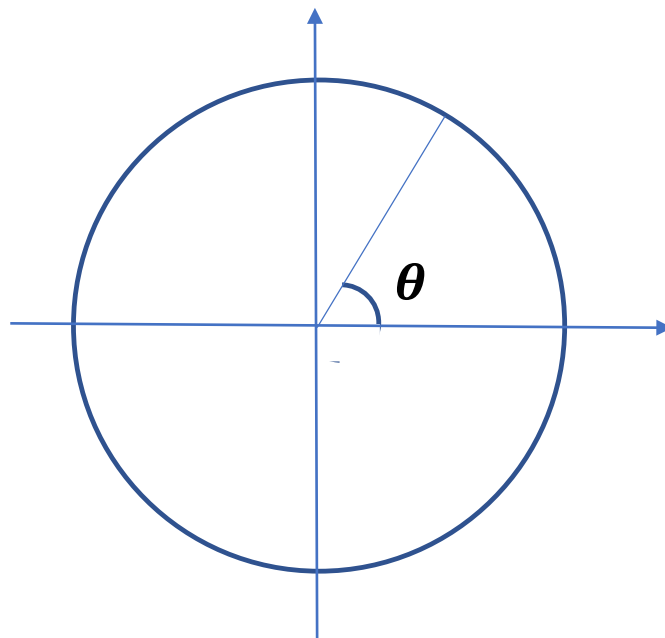
$$f(x) = \frac{1}{\sqrt{2\pi\sigma^2}} e^{-\frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2}} \quad (x = \mathbb{R})$$

正規分布の確率密度関数



$$f(x) = \frac{1}{\sqrt{2\pi\sigma^2}} \exp\left(-\frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2}\right) \quad (x \in \mathbb{R})$$

オイラーの公式



$$e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$$

数の読み書きの難しさ

- 話し言葉と文字の関係と違って、数を扱う図の読み書きの場合、人間の側にはそれらと対応づけうるような体系が生得的に存在しているわけではない。
- 数字の原型は遅くとも70,000年ほど前から存在する。数の世界の探求は、その後、多様な図的表現を駆使しつつ発展してきた。
- 基礎的な数覚を超える数の世界は、長い歴史の中で作り上げられてきた様々な図的表現を用いつつ、努力して習得・構築しなくてはならない。ただし、先端的な表現・内容を理解できる人は限られている。

読み書きと文化資源化

個々の図的表現に応じた固有の認知的メカニズムがあり、図的表現はそれぞれの傾向に沿って洗練されてきた。

- 図一般：関係や構造の把握
 - 適切に提示すればただちに把握できる。
- 文字：話し言葉と付かず離れずの視覚表現
 - 声や表情、さらには意をどうやって復元、想像するか。
- 数字＋数学記号：数量的な関係の分析と探求
 - 生得的な数覚を超えるには、様々な図的表現を駆使しつつ各自が努力して構築しなくてはならない。

現代世界、特に先進国では、多様な図的表現を重層的に組み合わせて抽象化した表現が氾濫している。

思考、表現、伝達、共有のツールとして威力を発揮する一方で、常に想定外の読み方にも晒される。

- 学校や職場は、適切な読み書きの継承に多くの労力を割く。

想定外の読みは時に問題となるが、その解決は新たな認識や活動にも繋がる。

- 深読み・誤読・曲解・・・
- 保管（忘却、劣化、廃棄・・・）
- （再）発見、編集、修正、転用・・・

これまでの調査から

編み物工房の 文書と読み書き

ボリビアの地方都市の職業訓練**NGO**と共同で、当事者間の相互フィードバックを状況改善に積極的に生かしながら、3年間にわたって調査を行った。

- どんな図的表現が使われているのか？
- 文書がどのような＜記録・保管・参照・廃棄＞のサイクルを辿っているか？

CEMVA

(Centro Educativo Multifuncional, Villa Armonía)

ヴィジャ・アルモニア地区多機能学習センター

●Villa Armonía: ボリビア共和国スクレ市近郊の新開地

- 周辺の農村からの移民の流入で近年人口が急増しているが、公共サービス（電気、水道、医療、学校等）がなかなか追いつかない

●CEMVA: VAの住民に公共サービスを提供すべく、主にドイツの市民団体からの援助を得て作られたNGO

- 保育園
- 小学校、中学校
- 公共食堂
- 診療所、薬局
- 職業訓練用工芸教室



CEMVA工芸教 Taller de Artesania

初代運営責任者は青年海外協力隊OGの国連ボランティア。建物は日本の政府開発援助の「草の根無償」の支援を受けて作られ、機材の多くも日本の企業からの提供を受けた。

- プロジェクト当時、開講されていたコース

- 裁縫
- 編物 ☆
- 皮革工芸

- 月謝

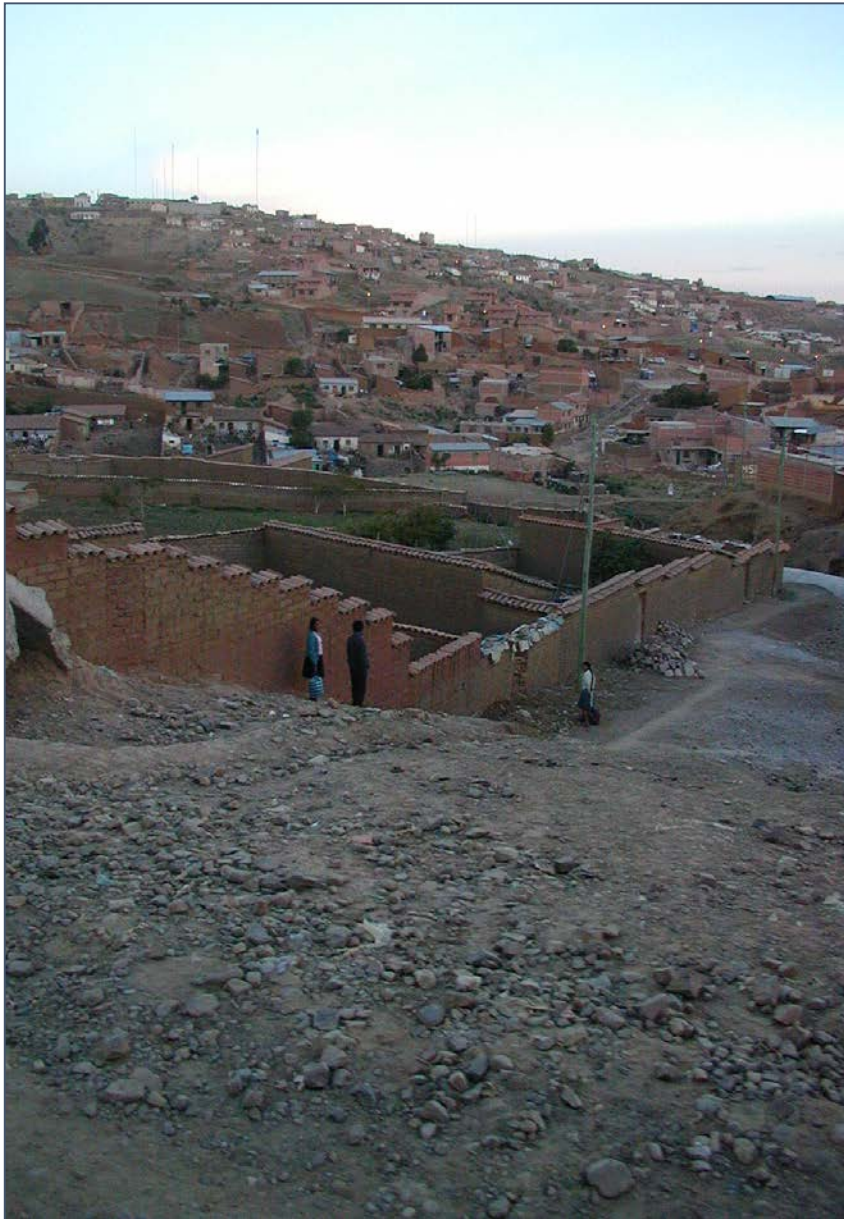
- 10 ~ 15 Bolivianos (200~300円)



Talleres de Artesanía de CEMVA





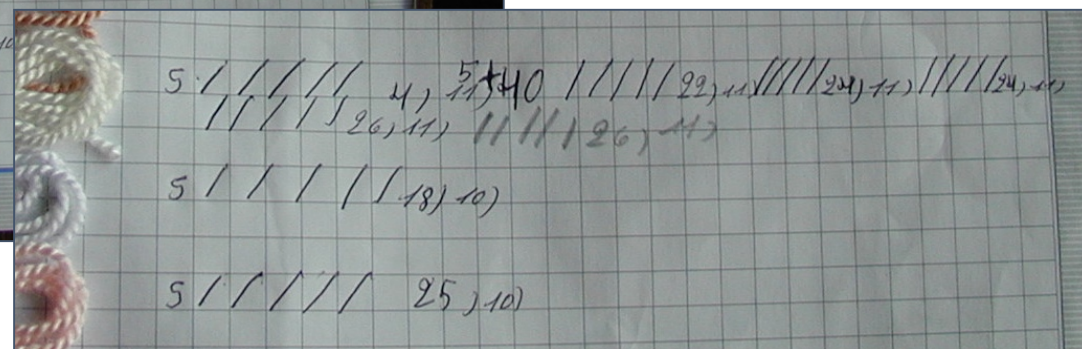








工場の運営



Control de Hilos

Fecha	Detalle	Longitud Equiv.	Total
31/11/99	venta de aradilla	10.80	561.6
31/11/99	venta de aradilla	27	538.6
4/11/99	venta de chilena	34	623.6
4/11/99	venta de chilena	34	656.6
4/11/99	venta de chilena	30	636.6
4/11/99	venta de chilena	30	716.6
4/11/99	venta de aradilla	27	743.6
5/11/99	venta de chilena	30	773.6
5/11/99	venta de 10 Babas	30	
5/11/99	venta de 10 chilena	34	
	15 bolsas 26.5	6.2	
	2 bolsa 37 compra	97	
	18 m de 5.40	97	
	34 bolsas 2	68	
	2 m de 5.50	38	
31/11	venta de 1 aradilla	5.40	5.40
01/11	venta de 10 chil	34	
02/11	venta de 10 chil	34	
03/11	venta de 5 aradilla	27	

bolsas 2	68	440.6
m de 5.50	38	66
venta de 1 aradilla	5.40	5.40 12
venta de 10 chil	34	105.40 46
venta de 10 chil	34	174.40 80
venta de 5 aradilla	27	166.40 107

Balance del Control de Hilos

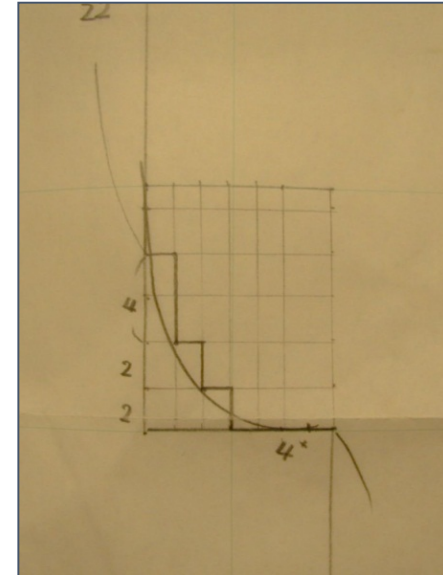
編み物と文書・読み書き

織物の長い伝統があるためか、近代的な編み物についても、手編みの技術レベル自体はかなり高い

- 女性にとって、編み物は歩きながらも編むぐらい日常的な営み。女の子は幼い頃から母親を真似て残り物の糸で編み物をする
- CEMVAでは、手編みの後に機械編みに進む。編み機は多くの参加者の憧れ



- 細かく見ると，編み目に間違いが目立つ
- 作りが単純で，着づらく、商品価値も高くない
 - 苦手な領域
 - ゲージの計算
 - 脇や首まわりなどの曲線的なフォルムのデザイン



日本で作られる編み図の例

「手編み手順解説」 *teoría de tejido a mano*

PUNTO BARRANCO 1a.fila: al izquierdo 2a.fila: 3isj. sacar de 1der. 3puntos o sea 1der, 1isq, 1der. 3a.fila: al izquierdo 4a.fila: sacar de 1 der. 3 puntos o sea 1der, 1isq, 1der, 3puntos juntos al izquierdo. 5a.fila: se repite el dibujo.	PUNTO MARGARITA 1a.fila: 1der, 3der, sin soltar los 3drj. tejer 1ls, 1der, soltar los puntos. 2a.fila: al isq. todas las filas pares. 3a.fila: 3drj. sin soltar los 3drj. tejer 1ls 1dr. soltar los puntos 1dr. 5a.fila: se repite el dibujo.	PUNTO A CUADROS 1a.fila: 1isq, 3der. 2a. y 3a. fila: como se presenta. 4a.fila: al derecho 5a.fila se repite.
PUNTO CADERNITA 1a.fila: al der. 2a.fila: al isq. 3a.fila: 1isq, 2der, pasar sin tejer la lana por delante 1 isq. 4a.fila: repetir el dibujo.	PUNTO LAGRIMA 1a.fila: al isq. 2a.fila: al der. 3a.fila: 1isq, 1ls, 2isqj. 6 isq, 1 ls, 2 isqj. 4a.fila: como se presenta hasta la fila 7. 5a.fila: se intercala el dib.	PUNTO PAVO REAL 1a.fila: al derecho 2a.fila: al izquierdo 3a.fila: 2 isq, 2 veces 1 ls, 1dr, 1 ls. 1dr, 1ls, 1dr, 1ls 2 isq. 2 veces. 4a. fila : al isq. 5a.fila: repetir la 3a.
PUNTO CUNA 1a.fila: 2drj, 1dr, 1ls, 6 veces 1dr, 3drj se termina en 2 drj. 2a.fila: al derecho 3a.fila: 2drj, 1dr, 3drj, terminan en 2 derj. 4a.fila: al izquierdo 5a.fila: 2drj, 3dr, 3drj, terminan en 2drj. 6a.fila: al izquierdo 7a.fila: se repite la 1a.f.	PUNTO VIRE 1a.fila: al izquierdo 2a.fila: como se presenta hasta la 5a. fila 6a.fila: 1isq, de 1isq. sacar 5 derechos 7a.fila: tejer como se presenta hasta la fila 11. 12a.fila: repetir el dibujo intercalando la mues.	PUNTO V 1a.f: 3is, 3dr, 3is, 3dr, 1is, 3dr, 3is, 3dr, 3is. 2a.f: como se presentan los puntos todas las filas pares 3a.f: 2is, 3dr, 3is, 3dr, 3is, 3dr, 3is 3dr, 2is. 5a.f: 1is, 3dr, 3is, 3dr, 3is, 3dr, 3is 3dr, 1is. 7a.f: 3dr, 3dr, 3dr, 3is, 1dr, 3is, 3dr 3is, 3dr. 9a.f: 2dr, 3is, 3dr, 3is, 3dr, 3is, 3dr 3is, 2dr. 11a.f: 1dr, 3is, 3dr, 3is, 3dr, 3is, 3dr 3is, 1dr. 13a.f: se repite el d
PUNTO TREPIA 1a.fila: 4isq, 4der 2a, 3a, 4a, 5a. filar tejer como se presenta 6a.fila: 4isq, cruzar los 2der sobre los otros 2 se repite.	PUNTO TREPIA DOBLE 1a.fila: 4is, 4 dr. 2a.fila: hasta la 5a. como se presenta 6a.fila: 4is, trenzar hacia adentro los 2 primeros derechos. 7a.fila: como se presenta hasta la 9a. 10a.fila: 4is, 2dr, trenzar hacia adentro los 2 puntos de la orilla.	

PUNTO INGLES

1a.fila: 1dr, 1iz

2a.fila: 1iz, 1dr,

tomando más el

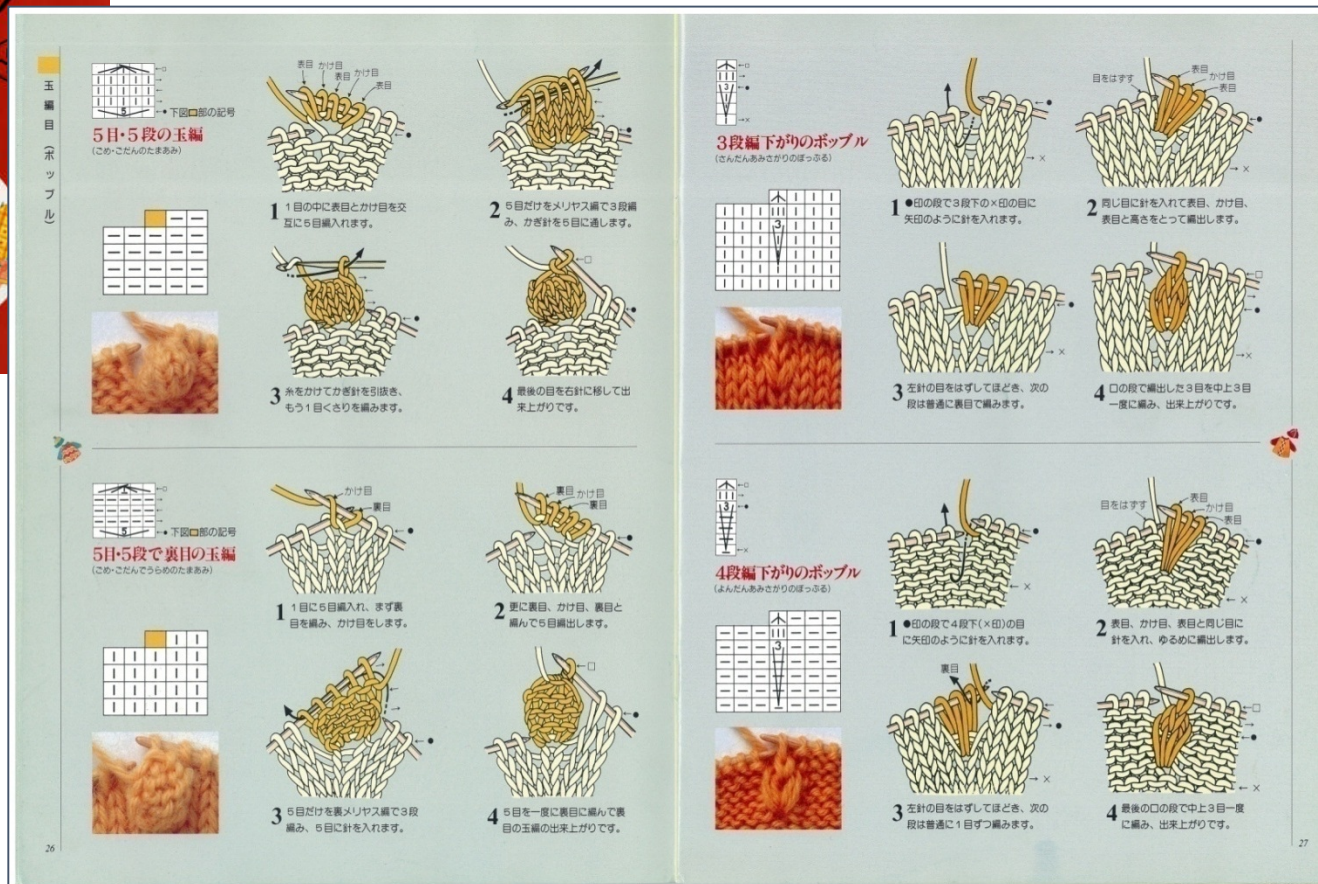
hilo de la fila

anterior.

3a.fila: repetir el d

dibujo.

編み目パターンの編み方がアルファベット
とアラビア数字の記号で示されている
(全40パターン, レターサイズ全4ページ)



著作権等の都合により、
ここに挿入されていた画像を削除しました

編み物についての書籍
Con Nuestras Manos/Makinchis Wan
Cuaderno de Referencia para Tejido a Mano

Con Nuestras Manos/Makinchis Wan
Cuaderno de Referencia para Tejido a Mano

編み目記号を使った編み物習得の様子



文書の循環と信頼

「セーター注文」のロールプレイ・エクササイズ





ロールプレイで作られた領収書の例

Centro Educativo Multifuncional
Villa Armonía
C E M V A
Teléfonos: 55511 - 51805
Sucre - Bolivia

Nº 000673

RECIBO
Correct

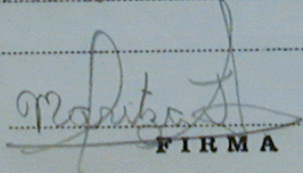
Sucre, 23 de Noviembre del 2000

Recibe: Marisa Jimenez Inappropriate: name of client

La suma de: 150 Bs. ciento cincuenta Bs.

Del Sr(a): Ysabel Tarquín Inappropriate: name of vender

Por concepto de: compra 5 Balas de hilo chileno
adelantando 3 a Bolivianos Inappropriate: confounding price and advance

 Inappropriate: signed by client
FIRMA

記入すべき個所や署名に混乱があった

Recibo
Sucre 22 de Agosto del 2001
Recibe: Rorana Andrade
la suma de: veintidos bolivianos
del Sr(s). Hideo Kimura.
Por concepto de entrega una el
nuevo tejido a mano.

RECIBO
La propietaria del Comercio Japón,
Sra. Hiroko Kazama recibe la suma de
35 Bs. (TREINTA, CINCO 00/100 BOLIVIANOS)
de la Sra. Victoria de Miranda, por el
concepto de 1 bolsa (10 madejas) de hilo Chileno.
Sucre, 25 de noviembre

Recibi conforme

Centro Educativo Multifuncional
Villa Armonía
CEMVA
Teléfonos: 55511 - 51805
Sucre - Bolivia

Nº 005820

RECIBO

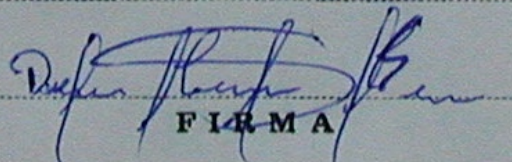
Sucre, 20 de Septiembre del 2004

Recibe: Paulina Cruz

La suma de: diez boliviana

Del Sr.(a): Delia Cabezas S.

Por concepto de: mensualidad


FIRMA

まとめ 文化資源と読み書き

- 読み書きは、ミクロな文化資源化でもある。
- 図的表現の組み合わせで、どこまで思考を表現・解釈できるか？
 - 書き手が複雑、深淵な思考を盛り込むほど、読む方は大変。
- 溜まり続ける文書をどうするか？
 - ほおっておくと劣化し、無秩序なごみの山となる
 - どう作られ、使われたがわからなくなった文書を読み解くのは困難。
- 情報技術の革新の影響は？

次回のテーマ

文化資源と情報技術の変化